

令和5年度

わかりやすい予算書

- 令和5年度湖西市予算概要 -



湖西フォトコンテスト2022入選作品



わかりやすい予算書について

市民の皆さんには、日頃から湖西市のまちづくりに対して深いご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

湖西市の財布の状況（予算）を理解していただけるように、Q&A方式で、できる限りわかりやすい表現とするよう心掛け、「わかりやすい予算書」を作成しました。

令和5年度予算は、50周年を機にスタートした事業が、未来の子どもたちに繋がるよう、①「安全・安心、医療福祉」、②「子育て・教育の充実」、③「産業振興」、④「観光・シティプロモーション」の4本の柱を中心に、「モノづくり人材育成と産業ネットワークの構築」、「土地利活用の一体的推進」、「カーボンニュートラルやDXの推進」、「広域連携（医療連携体制の強化、企業シャトルBaaS）」といった中長期的・横断的な事業も着実に進め、『働くまちから働いて暮らすまちへ「職住近接」』による、持続可能なまちづくりを目指します。

ぜひご一読ください。

令和5年4月

目次

予算からなにがわかるの？	1
予算はどうやって決まるの？	2
令和5年度の予算は？	3
令和5年度の「歳入（収入）」にはなにがあるの？	4
市税の収入はどのぐらいあるの？	5
税金などの収入はなににつかうの？	6
貯金（基金）っていくらあるの？ なににつかうの？	8
借金（市債）っていくらあるの？ なんで借金するの？	9
家計簿に例えるとどうなるの？	10
令和5年度の目玉事業は？	11
用語解説	18

Q. 予算からなにがわかるの？



A. 市民の皆さんに納めていただいた税金が、なににつかわれているのかがわかります。

歳入歳出予算

歳入

= 1年間の湖西市の
収入の見積もり

税金はどれくら
い見込める？

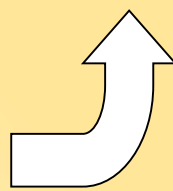
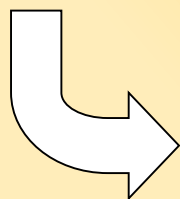
国や県からの
補助金は？

歳出

= 1年間の湖西市の
支出の見積もり

どんなこと
に使う？

どんな事業
をやる？



「ひと・自然・業(わざ)」がつながり
未来へ続くわがまちKOSAI

基金

= 貯金

貯金は、いくらあるの？
なににつかうの？

市債

= 借金

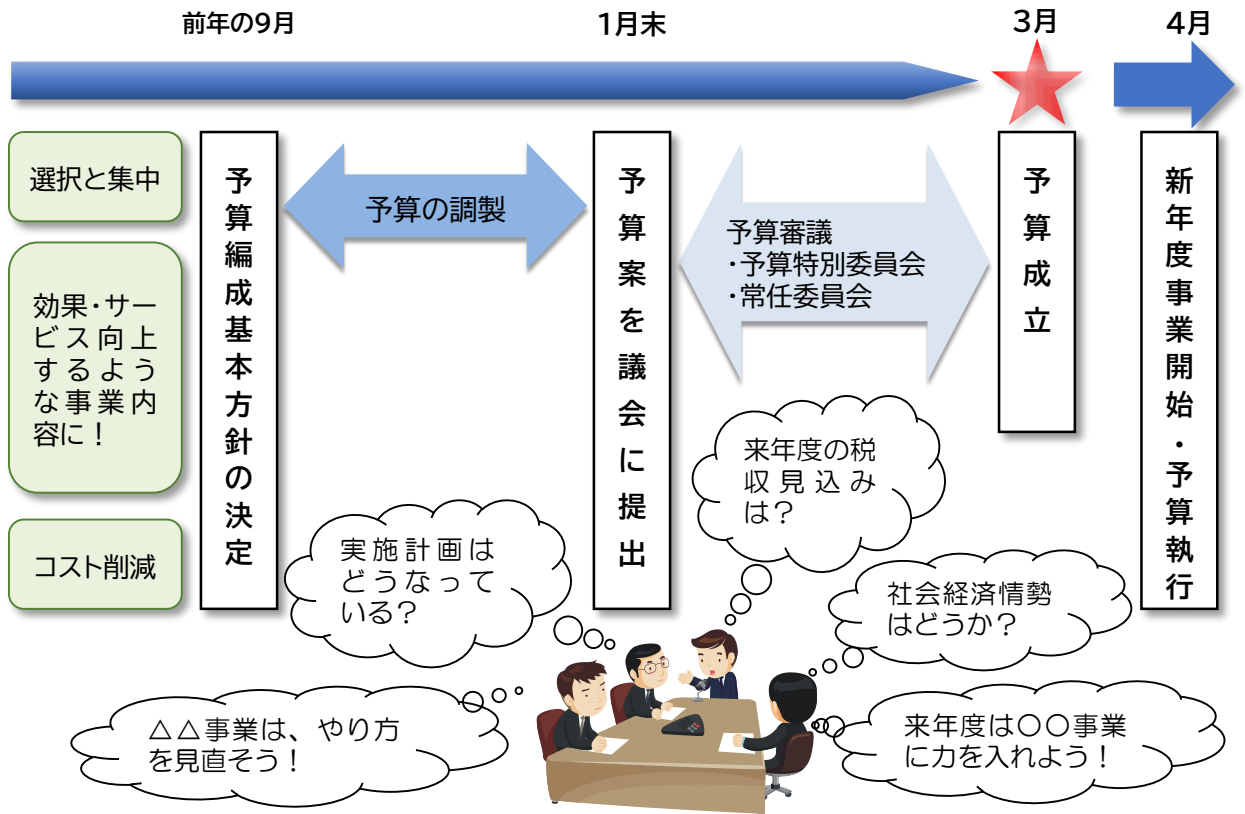
少ないほうがよい？
金利の安い時にかりた
ほうがよい？

Q. 予算はどうやってきまるの？



A. 市長は前の年の夏ごろから予算案の検討を始め、新しい年度が始まる前の3月議会に予算案を提出します。予算は、市民の代表である議会の議決により成立します。

予算が成立するまでの流れ



予算要求書の作成(各課)
どんな仕事をやるのか決めて予算の見積もりをします。

↓
予算の査定作業(財政担当課)
歳入に見合った歳出となるよう調整をします。

↓
市長査定(予算案の作成)

Q. 補正予算って何？

A. 3月に提出する予算案(当初予算)は、新年度1年間に実施する事業の経費や財源を見積もった予算です。

予算提出時には想定できなかった国の制度改正や、不測の事態などが年度の途中で生じた場合に、年度の途中で改めて追加の予算案を調製し、議会に予算案を提出します。これを補正予算といいます。

Q. 令和5年度の予算は？



A. 予算の総額は、

457 億 4,993 万円

一般会計は、

262 億円

一般会計とは？

通常、市の行政サービスは一つの大きな財布で経理を行っています。この会計を「一般会計」といいます。

市税、国や県からの補助金・交付金、手数料などの収入が使われます。

特別会計は、

107 億 2,207 万円

特別会計とは？

特定の目的を持った事業を行う場合や、介護保険料のような特定の収入をもって、事業を行う場合に、一般会計と収支を分けて経理する会計です。

- ・ 国民健康保険事業特別会計
55 億 1,700 万円
- ・ 介護保険事業特別会計
43 億 6,163 万円
- ・ 後期高齢者医療事業特別会計
8 億 4,344 万円

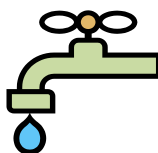
企業会計は、

88 億 2,786 万円

企業会計とは？

特別会計の内、地方公営企業法を適用し、民間と似た経理を行っているものを「企業会計」といいます。

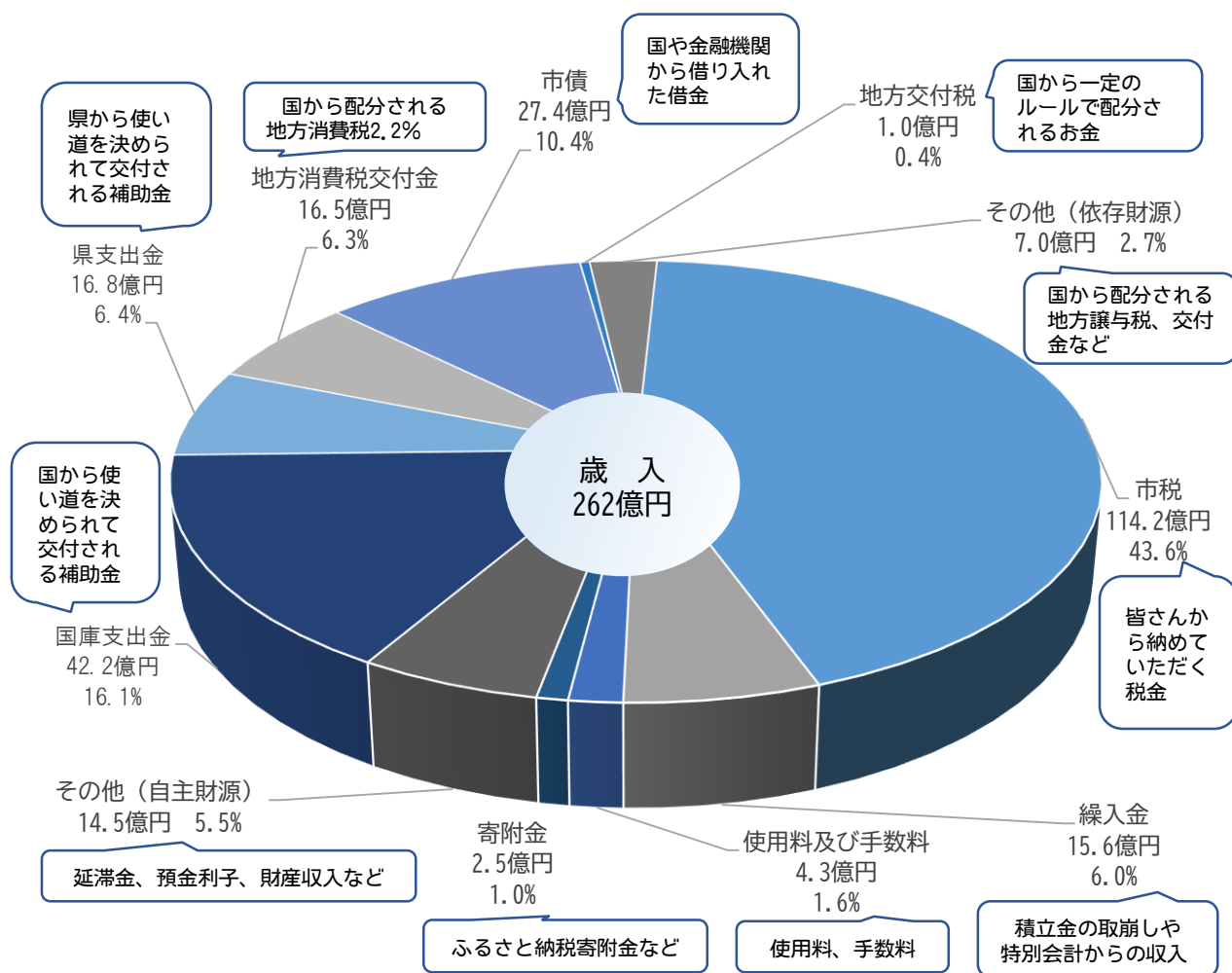
- ・ 公共下水道事業会計 **30 億 6,977 万円**
- ・ 水道事業会計 **20 億 1,091 万円**
- ・ 病院事業会計 **37 億 4,718 万円**



Q. 令和5年度の「歳入(収入)」にはなにがあるの？



A. 主な収入は、皆さんからお預かりする市の税金です。
ほかに、国や県からの補助金や手数料などがあります。



令和5年度収入の特徴



市民の皆さんから納めていただく、税金は半分近くの43.6%を占めています。企業業績等の回復を見込み、前年度から8.2億円(7.7%)の増となっています。

市債については、4.6億円(20.4%)の増となり、鷺津中学校の長寿命化事業や新居地域センター改修事業などによるものです。

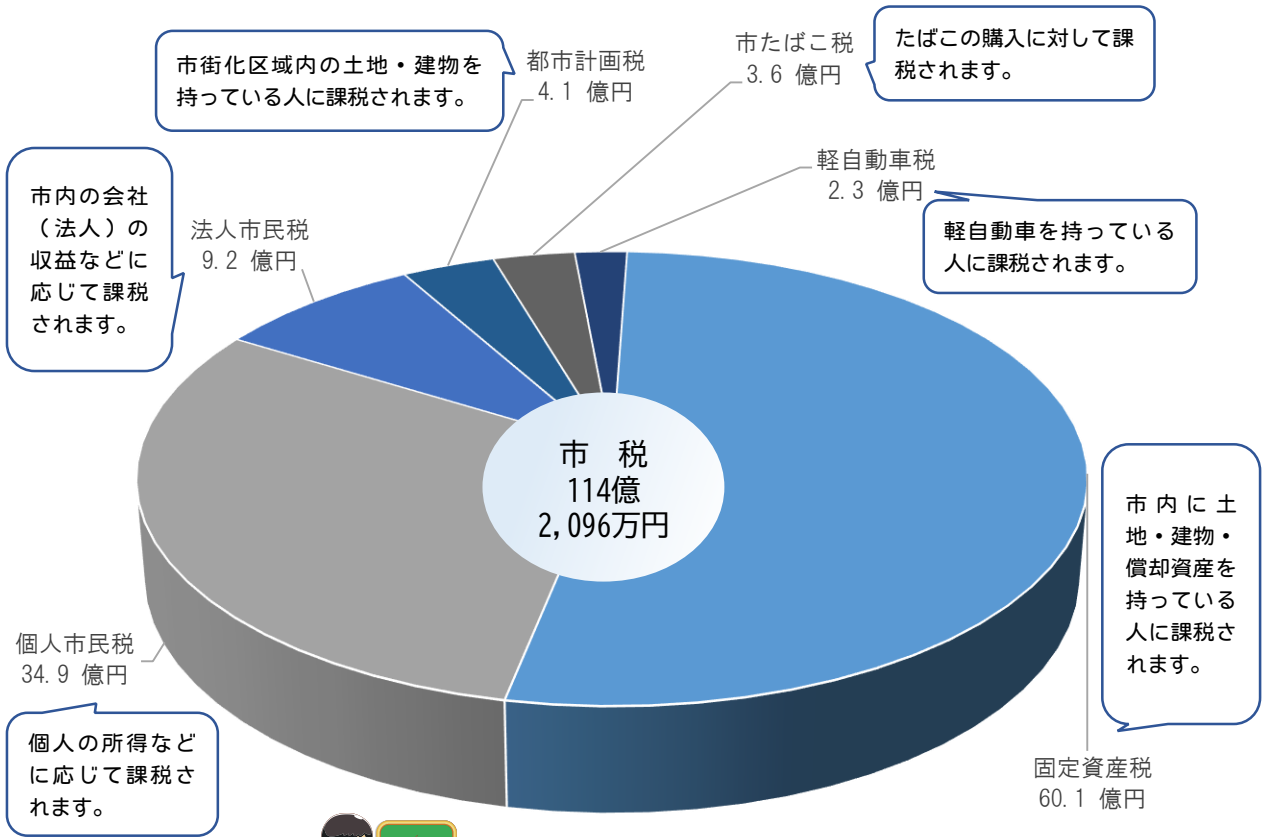
普通交付税については、財政力指数が1を超えることを見込み、不交付としています。

Q. 市税の収入はどのくらいあるの？



A. 皆さんからお預かりする市の税金の合計額は、

114 億 2,096 万円

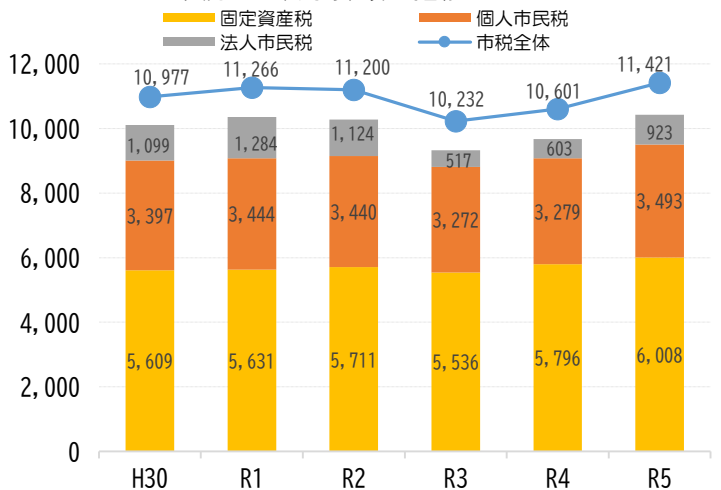


新型コロナウイルス感染症の影響による大変厳しい状況から、特に企業収益の持ち直しにより、個人市民税は、6.5%の増、法人市民税は、53.0%の増となりました。

また、固定資産税については、償却資産において、企業の業績回復による償却資産等の増収を見込み、3.7%の増となりました。

これらのことから、市税全体では、前年度と比較して7.7%の増となりました。

市税 当初予算額の推移 (単位: 百万円)



Q. 税金などの収入はなににつかうの？

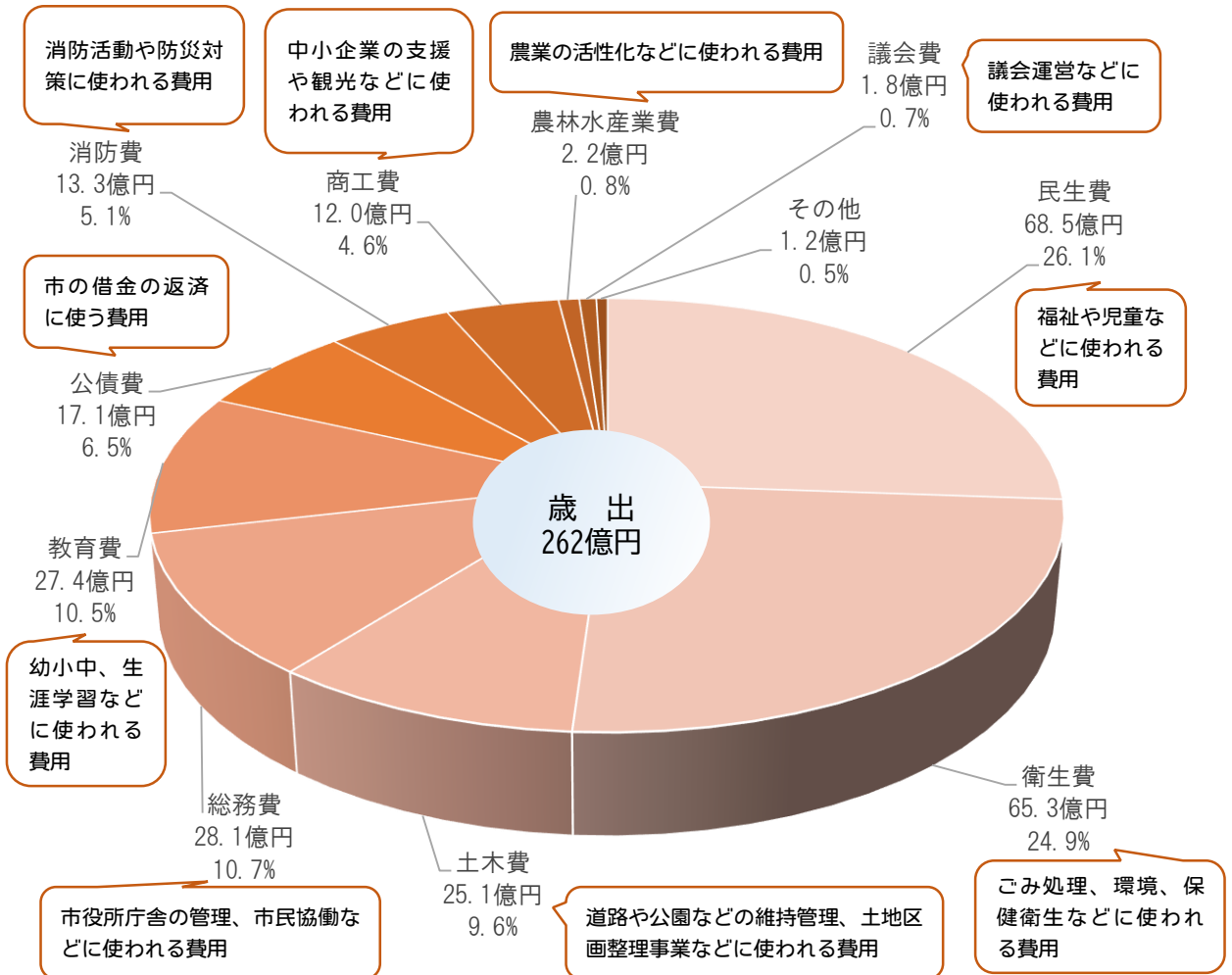


A. 湖西市の持続可能な発展のため、
 ①「安全・安心、医療福祉」、②「子育て・教育の充実」
 ③「産業振興」、④「観光・シティプロモーション」など
 幅広い事業につかわれます。

歳出を使う目的別に整理すると

「どんな目的に使われるお金か？」
 という視点で分類しています

《一般会計・歳出（目的別）》

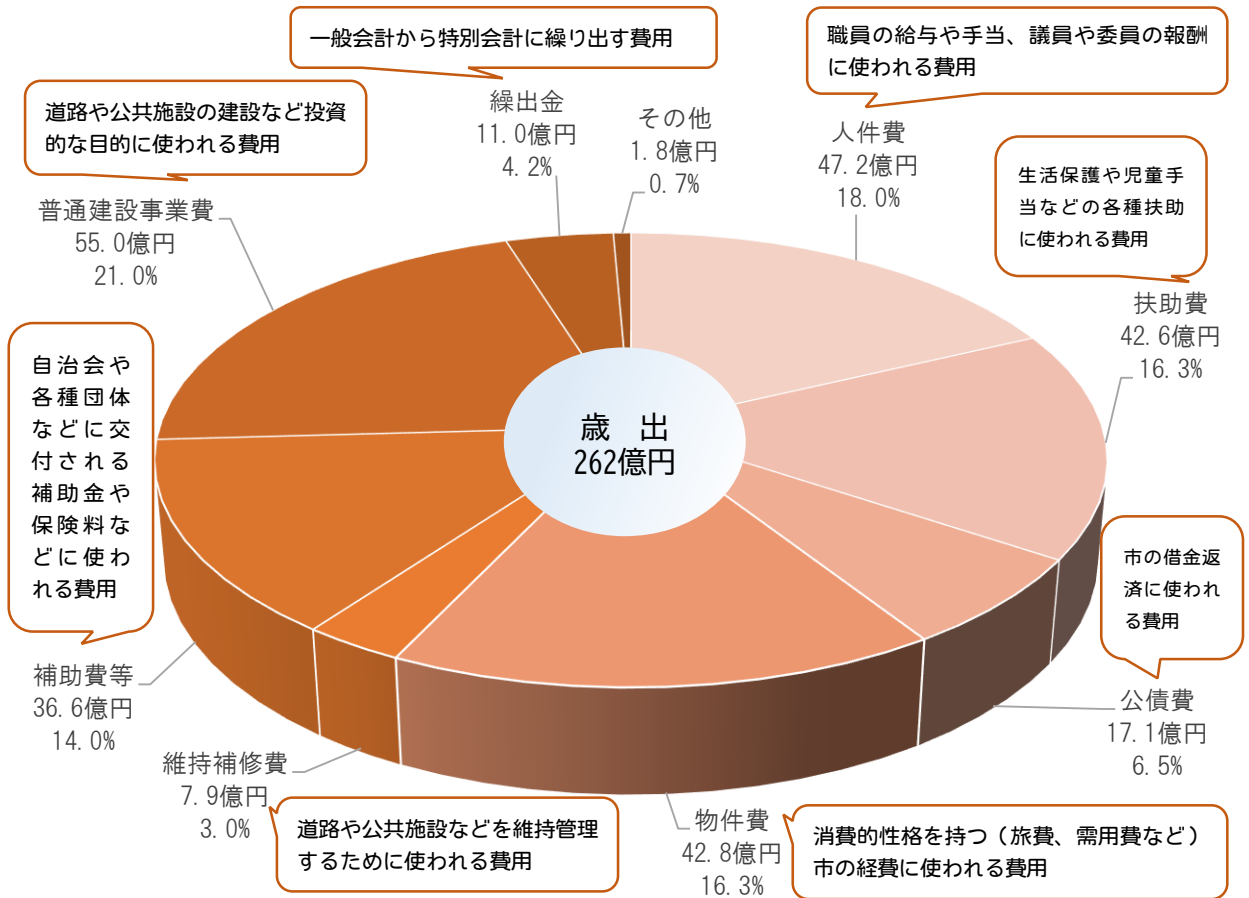


歳出を使う性質別に整理すると

職員給与や消耗品など「どんな性質のお金か？」という視点で分類しています。



《一般会計・歳出（目的別）》



義務的経費と消費的経費を合わせて「経常的経費」といいます。

●義務的経費

義務的経費とは、職員の給与などの「人件費」、生活保護費などの「扶助費」、借金の返済である「公債費」のことで、毎年必ず支出しなければならない費用です。

●消費的経費

消費的経費とは、光熱水費などの「物件費」、施設の修繕などの「維持補修費」、団体への補助金などの「補助費等」のことで、後年度に形を残さない性質の費用です。

●投資的経費（普通建設事業費）

投資的経費とは、公共施設の建設、道路や公園の整備・建設など将来世代に渡り使用するような施設・都市基盤整備にかかる費用のことです。

●その他の経費

その他の経費とは、貯金（基金）への積立や特別会計への繰出金などの費用です。

Q. 貯金(基金)っていくらあるの？ なににつかうの？



A. 市の貯金は基金といい、主なものは下記のとおりです。
基金は、基本的に特定の目的のために積み立てていて、その目的のために使用します。

一般会計には、それぞれの目的に応じた16の基金があります。
主なものは、次のとおりです。



財政調整基金

年度間の財源の不均衡を調整するための基金です。財源に余裕がある年度に積み立て、財源不足が生じる年度に備えます。

R5年度は、持続可能な財政運営を目指し、適切な市民サービスを提供するため、8.8億円の取り崩しを予定しています。

(R5年度末残高見込み)約31億2,058万円

公共施設整備基金

公共施設の建設及び改修に要する費用に充てるための基金です。R5年度は、浜名湖西岸土地区画整理事業のほか、消防や中学校の施設整備などに5.5億円の取り崩しを予定しています。

(R5年度末残高見込み)約35億1,151万円

交通遺児等福祉事業基金

交通事故の防止対策等に要する経費に充てるための基金です。R5年度は、道路反射鏡や注意喚起標識などの交通安全施設設置などのために、822万円の取り崩しを予定しています。

(R5年度末残高見込み)約3,163万円

新型コロナウイルスこさい(531)助け合い基金

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴いR2年度に新設した基金で、新型コロナウイルス感染症への対策にかかる費用に充てるための基金です。R5年度は経済対策などのために、1,340万円の取り崩しを予定しています。

(R5年度末残高見込み)約1,971万円

その他の基金

- ・減債基金 ・ふるさと応援基金 ・豊田佐吉翁記念奨学基金 ・地域福祉基金
- ・青少年育成事業基金 ・文化の香るまちづくり基金 ・育英奨学基金 ・村田光雄奨学基金
- ・環境基金 ・医学修学基金 ・森林環境基金 ・企業版ふるさと納税地方創生基金

Q. 借金(市債)っていくらあるの？ なんで借金するの？

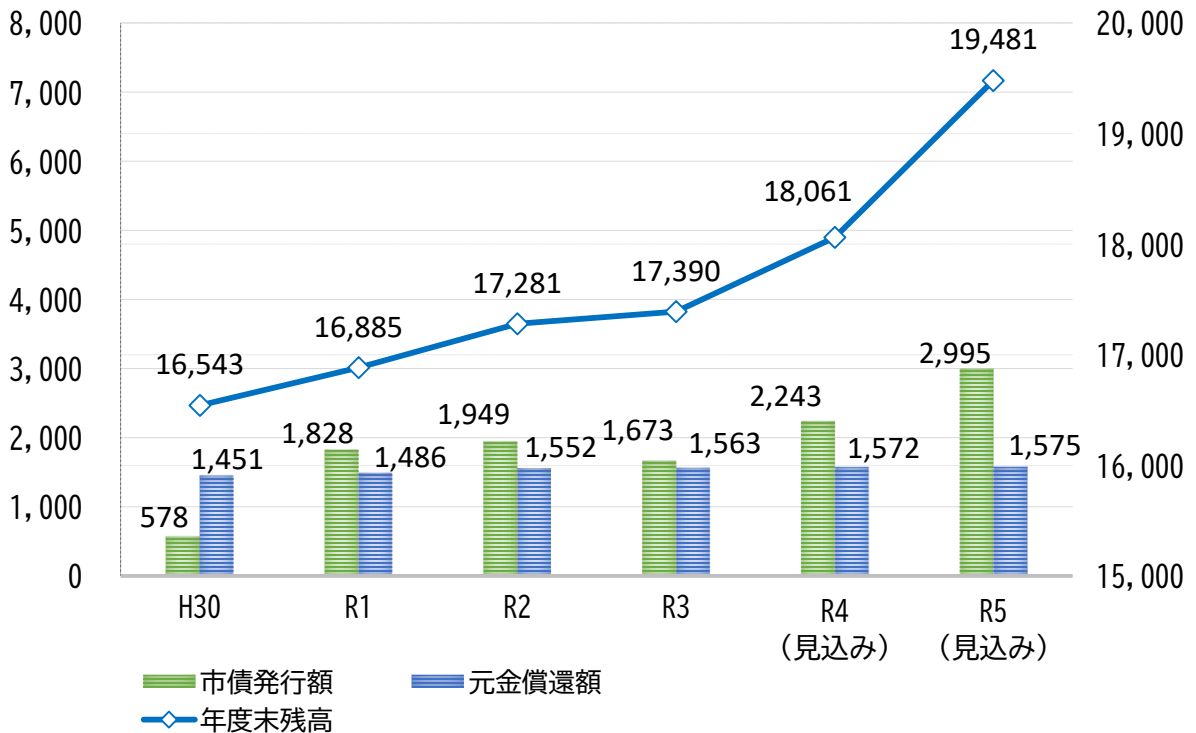


A. 借金の残高の推移は下記のとおりです。公共施設の建設など、一度に多額の費用がかかるときに借金をし、分割して返済することで経費を平準化するものです。

借金をすると返済の必要が出てきます。借りるお金と返済のお金のバランスを考え、将来の負担が大きくなりすぎないように、適正な管理をする必要があります。

公共施設などは、今の世代の人だけでなく、将来の世代の人でも利用するため、負担していただくという考えです。

一般会計 市債 年度末残高見込み (単位：百万円)



R5年度は、ごみ焼却施設の再稼働事業に加え、鷺津中学校校長寿命化事業や新居地域センター改修事業などのために、借り入れを予定しています。

市債は借金だから、将来の負担が増え過ぎないように調整しているんだよ。

大事なことね！



Q. 家計簿に例えるとどうなるの？



A.市の財政(歳入・歳出)を給与600万円(年間)の家計に例えると...次のようになります。

収入

・基本給、手当(市税、交付金など)	600万円
・親からの援助(国・県支出金)	261万円
・パート収入(使用料・手数料)	71万円
・繰越金(昨年度から残高の繰越金)	22万円
・貯金の取り崩し(基金からの取り崩し)	68万円
・借金(市債)	119万円
合計	1,141万円

支出

・食費(人件費)	205万円
・家族の医療費(扶助費)	186万円
・光熱水費等(物件費)	186万円
・教育費など(補助金・貸付金)	167万円
・車などの修理費(維持補修費)	34万円
・家の増改築など(投資的経費)	240万円
・子への仕送り(他会計への繰出金)	48万円
・ローン返済(公債費)	75万円
合計	1,141万円



1世帯年収
954万円

給与 600万円

給与以外の収入
354万円

必要経費総額
1,141万円

食費・医療費 391万円

光熱水費等 387万円

家の増改築等 240万円

子への仕送り 48万円

ローンの返済 75万円

不足分
187万円

貯金の取り崩し
68万円

借金
119万円

生活費(支出)が増える傾向にあるから、食費や光熱費を節約しても貯金の取り崩しや借金が必要なんだ。



給与やパート収入だけじゃ足りないのね？

不足するお金は、貯金の取り崩しと借金でまかないます。

Q. 令和5年度の目玉事業は？



医療連携体制の強化(①)

2,069万円

湖西病院と浜松医療センターの連携協定により、①医師の確保や看護師の育成、②高度急性期医療と回復期リハビリなど病院間の機能分化による質の高い医療、③助産師派遣による産前産後検診の充実、といった取り組みを行います。

また、湖西病院、浜名病院、浜名医師会、市内各クリニック、市及び消防本部が連携し、救急医療体制の構築や各医療機関の役割分担等を明確化します。

これらの取り組みにより市内外の医療連携体制を強化し、持続可能な地域医療提供体制を構築していきます。



子育てにやさしいまちづくりの推進(②)

5億6,529万円

子育て支援施策の推進体制を強化するため、新たに「こども未来部」を新設し、育ちの応援ステーションの取り組みを拡充します。

具体的には、①新所幼稚園跡を、発達に課題がある児童とその家族に対する発達相談支援の拠点として有効活用するため整備、②産前産後に向けた相談の拡充と現金給付による支援、③のびのび預かり事業の対象年齢を2歳児から1歳児に拡大、④妊娠出産時にホームヘルパーを利用した際の費用援助、⑤放課後児童クラブや各教育施設の整備、などを行います。



新たな観光拠点の整備(④)

令和5年度補正予定

新居弁天公園を年間を通して更なる賑わいが生まれ、市内外から人が集う魅力のある観光拠点へと再整備をします。

具体的には、①イベントマルシェエリア、②キャンプエリア、③ドッグランエリアなどを整備することを計画し、地域が一体となった観光誘客に取り組むことで、市の観光ブランド力の一層の強化を図ります。

新居弁天公園再整備事業 対象区域図



スポーツによる地域活性化(②)

528万円

学校部活動の地域移行に向け、地域の実態の調査・研究を行います。

また、これを契機にスポーツによる地域活性化を進めるため、

①ジュニアスポーツクラブ参加費の補助拡充、②プロスポーツ団体等と連携した観戦応援機会の提供や栄養講座及び親子体験教室を実施し、市民がスポーツを「する」「観る」「支える」ことをテーマとしたビルドアップを行います。



水道スマートメーターの市内全域化(横断的施策②)

1億1,578万円

市内全域の量水器を令和9年度までにスマートメーターへ変更し、デジタル化に伴う検針業務の効率化・合理化、時間帯別料金体系の検証を進めます。また、検針結果のお知らせについて、市内全域を対象に紙からSMS(ショートメッセージサービス)によるお知らせへのデジタル化を推進します。



モノづくり人材の育成と産業ネットワークの構築(③)

4億7,503万円

ゼロカーボンシティの実現に向けて(横断的施策①)

5,374万円

令和5年度の重点施策(案)

① 安全・安心、医療福祉

項目	主な内容	予算額	所管
1 医療連携体制の強化	<p>湖西病院と浜松医療センターの連携協定により、①医師の確保や看護師の育成、②高度急性期医療と回復期リハビリなど病院間の機能分化による質の高い医療、③助産師派遣による産前産後検診の充実、といった取り組みを行います。</p> <p>また、湖西病院、浜名病院、浜名医師会、市内各クリニック、市及び消防本部が連携し、救急医療体制の構築や各医療機関の役割分担等を明確化します。</p> <p>これらの取り組みにより市内外の医療連携体制を強化し、持続可能な地域医療提供体制を構築していきます。</p>	2,069万円	健康増進課 湖西病院
2 津波防災対策	<p>津波への対策として、海釣公園防潮堤の整備及び津波防災地域づくり推進計画を策定します。</p> <p>また、災害等による停電の際、医療機器に使用できるリチウムイオン蓄電装置を新たに配備します。</p>	9,157万円	危機管理課 地域福祉課
3 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な取り組み	<p>重症化予防対策として新たに医療専門職（保健師等）を配置し、医療機関等との調整や健診の実施のほか、「健診」「医療費」「介護」の各種データの分析を行い、趣味活動やいきいきサロンなどの「通いの場」への積極的な関与や個別的支援を実施します。</p>	327万円	健康増進課 高齢者福祉課 保険年金課
4 带状疱疹ワクチンの補助拡大	<p>近年増加傾向にある带状疱疹に関して、ワクチン接種費用の一部を補助する制度を新たに開始します。</p> <p>そのほか、①子宮頸がんワクチン接種のキャッチアップ、②新型コロナウイルス対策、など引き続き疾病対策にも万全を期します。</p>	3億5,269万円	健康増進課 子ども家庭課
5 環境センターの再稼働とアメニティプラザ余熱利用	<p>ごみ焼却施設の再稼働工事とリサイクルプラザの長寿命化工事を行い、ごみの焼却を令和6年2月より再開します。</p> <p>また、ごみ焼却の余熱を隣接するアメニティプラザの温水プール等に利用できるよう改良工事を行います。</p>	30億5,306万円	廃棄物対策課

令和5年度の重点施策(案)

② 子育て・教育の充実

項目	主な内容	予算額	所管
1	新たな地域子育て支援拠点の設置	370万円	子ども家庭課
2	産前産後にに向けた相談の拡充と現金給付による支援	3,958万円	子ども家庭課
3	のびのび預かり事業の対象年齢拡大	264万円	子ども家庭課
4	ホームヘルパー等利用者への補助	70万円	子ども家庭課
5	教育施設的环境整備	5億1,867万円	教育総務課
6	スポーツによる地域活性化	528万円	スポーツ・生涯学習課 学校教育課

令和5年度の重点施策(案)

③ 産業振興

項目	主な内容	予算額	所管
1 モノづくり人材の育成 と産業ネットワークの 構築	<p>市内のモノづくり産業の持続的な発展のため、人材育成と企業支援を一体的に進める産業ネットワークを構築します。</p> <p>①子どもたちのモノづくりに触れる機会の創出（工場見学や出前講座、イベント開催等） ②湖西高校・新居高校を対象とした就職イベントの開催 ③ダイバーシティマネジメントセミナーの実施 ④中小企業向けにITツール導入費用の一部を補助 ⑤工場の新設等をする企業に対する奨励金支援</p>	4億7,503万円	産業振興課
2 「佐吉の郷」スタート アップ支援事業	<p>豊田佐吉翁のふるさととして、創業支援を実施します。具体的には、空き店舗等を活用した創業支援、クラウドファンディング手数料補助、女性活躍のための再就職・起業支援などを行います。</p>	1,047万円	産業振興課
3 畜産臭気対策	<p>次亜塩素酸水による脱臭と水噴霧冷却を自動で行う脱臭システムを、民間企業や県と共同で構築します。</p> <p>また、部局横断的に組織された臭気対策チームによる臭気の測定や分析、臭気対策に係る経費の補助・周知など積極的に取り組みます。</p>	1,670万円	環境課 産業振興課
4 湖西バッテリーパーク・バッテリーロード の整備の推進	<p>次世代の車載用電池の一大生産拠点となる「湖西バッテリーパーク」の整備を進めます。</p> <p>また、人流や物流のアクセス向上を図るため、湖西バッテリーパークへ接続する「バッテリーロード」を、令和5年夏頃の開通に向け整備を進めます。</p>	<p>(R5年度当初分) 8,382万円</p> <p>(R4年度補正分) 3億7,350万円</p>	都市計画課 土木課
5 土地利活用の一体的推 進	<p>新たな工業用地のニーズに対応するため、①バッテリーロード沿いの内山地区、②バッテリーパーク北側地区、③浜松湖西豊橋道路IC予定地周辺の調査等を進めます。</p> <p>また、中心市街地の民間宅地開発を促進するため、土地提供者及び開発事業者への奨励金制度を継続し、住宅用地の確保につなげます。</p>	<p>(R5年度当初分) 9,435万円</p> <p>(R4年度補正分) 6,287万円</p>	都市計画課

令和5年度の重点施策(案)

④ 観光・シティプロモーション

項目	主な内容	予算額	所管
1	<p>新たな観光拠点の整備</p> <p>新居弁天公園を年間を通して更なる賑わいが生まれ、市内外から人が集う魅力のある観光拠点へと再整備をします。具体的には、①イベントマルシェエリア、②キャンプエリア、③ドッグランエリアなどを整備することを計画し、地域が一体となった観光誘客に取り組むことで、市の観光ブランド力の一層の強化を図ります。</p>	<p>—</p> <p>※令和5年度 補正対応</p>	<p>文化観光課</p>
2	<p>シティプロモーション</p> <p>ご当地グルメプロジェクト「こさいの豚肉」のメニュー化を進め、P1グランプリを開催します。また、公式コミュニケーションキャラクター「うなぼん」を運用し、湖西市の知名度向上を図ります。</p> <p>そのほか、広報戦略アドバイザーと連携した取り組みや、「地域おこし協力隊」等による各種SNSなどを活用した魅力発信を行います。</p>	<p>886万円</p>	<p>企画政策課 秘書広報課 文化観光課</p>
3	<p>新居地域センターのリニューアル</p> <p>文化芸術、社会教育、自治活動等の振興を図るため、市民にとって使い勝手の良いバリアフリー化を含めた改修を進めます。</p>	<p>3億7,972万円</p>	<p>新居支所</p>

令和5年度の重点施策(案)

横断的施策① ゼロカーボンシティの実現に向けて

項目	主な内容	予算額	所管
1 省エネルギー化に向けた中小企業支援	<p>原油価格・物価高騰等に伴い、光熱水費の負担が増加している中小企業者等の省エネ設備の導入支援及びカーボンニュートラルの推進を図ります。</p> <p>また、省エネ診断・分析に要した費用を補助するとともに、更なる支援策の拡充を検討します。</p>	<p>(R5年度当初分) 32万円</p> <p>(R4年度補正分) 3,677万円</p>	環境課
2 地球温暖化対策	<p>環境と産業の持続可能な未来を実現するため、地球温暖化対策実行計画（区域施策編）を策定します。</p> <p>また、CO2削減のため市内小学生を対象に環境教育（アースキッズ）事業を行います。</p>	642万円	環境課
3 脱炭素化促進設備等の普及促進	<p>個人向けの低公害車（電気自動車など）に加え、新たに事業者向けの低公害車導入支援を行います。</p> <p>また、①家庭用コージェネレーションシステム、②家庭用蓄電池、③V2H（電気自動車に蓄えた電気を家庭で利用するシステム）の導入支援も引き続き行います。</p>	610万円	環境課
4 行政におけるゼロカーボン化	<p>既存の公共施設及び今後新設する公共施設において、再生可能エネルギー設備及びPPAモデルの導入に向けた企業との連携を積極的に行います。</p> <p>また、公用車への電気自動車の導入拡大、健康福祉センター（おぼと）内やみなと運動公園など公共施設のLED化を図り、省エネルギー化に取り組めます。</p>	413万円	環境課 資産経営課
合 計		5,374万円	—

令和5年度の重点施策(案)

横断的施策② DXの推進

項目	主な内容	予算額	所管
<市民向けサービスのDXの推進>		1億1,881万円	
1	水道スマートメーターの市内全域化 市内全域の量水器を令和9年度までにスマートメーターへ変更し、デジタル化に伴う検針業務の効率化・合理化、時間帯別料金体系の検証を進めます。 また、検針結果のお知らせについて、市内全域を対象に紙からSMS（ショートメッセージサービス）によるお知らせへのデジタル化を推進します。	1億1,578万円	水道課
2	「行かない・書かない市役所」の実現に向けて 多様な手続きに対応するため、個人認証や決済機能に加えマイナポータル連携などの機能拡張を図り、「行かない・書かない市役所」実現に向けた行政手続きのオンライン化を一層推進します。	303万円	DX推進課
<行政運営のDX推進>		3,581万円	
3	ICTを活用した内部業務の改善 ICTを活用し、行政における内部業務の改善を行います。 ①行政チャットなどのICTツールを業務に新たに導入し、市役所の内部事務の一層の効率化を図ります。 ②マイナンバーカードを活用した職員の出退勤管理システムを新たに導入します。 ③AI技術やRPAの利用を引き続き促進し、作業時間の短縮を図ります。 ④令和7年度末に向けた基幹情報システムの標準化・共通化に向け、システム移行の準備を進めます。	3,581万円	DX推進課 総務課
<DXを実現するための環境整備>		333万円	
4	デジタルデバイド対策の拡充 電子申請などのデジタルサービスを、市民の皆様が誰でも利用していただけるように、これまでのスマホ教室開催に加え、郵便局窓口でスマホの操作支援を行う新たな取り組みを実施します。	113万円	DX推進課
5	オープンデータの利活用推進 官民共創によるオープンデータ利活用のための取り組みへ参加し、当市データのオープン化促進と、データの有効活用のノウハウを蓄積し、今後の施策立案などに役立てていきます。	220万円	DX推進課

用語解説

用語		説明
い	一般会計	市税、国や県から補助金・交付金、手数料などの収入や、市の行う仕事に必要な支出といったお金の処理をまとめて行うために設けられた会計で、市のお金の流れの中心となっています。
き	基金	特定の目的のために積み立てた資金や維持する財産、または定額の資金を運用するために設ける資金や財産のことです。 財政調整基金、減債基金などがあります。
	寄附金	民法上の贈与で、金銭に限られるものです。 用途が特定されない「一般寄附金」と、用途を限定した「指定寄附金」があります。
く	繰入金	一般会計、特別会計および基金の間で、相互に資金運用をするものです。 他の会計からその会計に資金が移される場合を「繰入」、その会計から他の会計に資金を移す場合を「繰出」といいます。
け	経常経費	毎年度持続して経常的に支出される経費で、地方公共団体が行政活動を行うために必要な一種の固定的経費のことです。
	県支出金	県が市に対して支出するものです。 県自らの施策として単独で交付するものと、国庫支出金を県が経費の全部または一部として交付するものがあります。
こ	国庫支出金	国と市が共同で事業を行う場合、あらかじめ経費の負担割合を定めませんが、それに基づいて、国が市に対して支出するものです。 負担金、委託費、特定の施策の奨励、財政援助のための補助金などがあります。
さ	歳入	4月1日から翌年3月31日の1年間を「会計年度」と呼びますが、この会計年度におけるすべての収入のことです。
	歳出	4月1日から翌年3月31日の1年間を「会計年度」と呼びますが、この会計年度におけるすべての支出のことです。
し	市債	学校や道路などを建設する場合のように、長期間にわたって利用することができ、多額の経費が必要なものの財源に充てるため、地方自治体が、政府・地方公共団体金融機構・銀行などから調達する長期的な借入金を「地方債」といいます。この「地方債」のうち、市が調達する資金が「市債」です。市債を起こすことを「起債」といいます。
	市税	市民の皆さんや市内に事務所などを持つ法人などに納めていただく市の税金です。
	使用料及び手数料	使用料とは、市が特定の人たちのために何らかの便益を与えることによりその人たちの受益に対して実質負担的な意味で徴収するものです。 手数料とは、市が特定の者のためにする役務に対しその費用を補うために、役務の提供を受けるものから徴収するものです。 体育館の使用料や、住民票の写しの交付手数料などが該当します。
ち	地方交付税	全国どの市町村に住んでも一定水準の行政サービスが受けられるよう、所得税、法人税、酒税、消費税、たばこ税といった国税の一定割合を財源として、国が一定基準により市に交付するものです。
	地方消費税交付金	地方消費税の一部を財源として、県が人口と従業者数で按分し、市に対して交付するものです。

令和5年度
わかりやすい予算書
－ 令和5年度湖西市予算概要 －

発行 令和5年4月
編集 湖西市総務部財政課
〒431-0492
静岡県湖西市吉美3268番地
TEL 053-576-1112
FAX 053-576-1115
E-mail zaisei@city.kosai.lg.jp

